

[中級] ④氷蓄熱・設計コース(オンライン方式との併用開催)

氷蓄熱式空調システム導入のメリットやユニット型・現場築造型の全体計画、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説します。

受講
対象

蓄熱式空調システム（特に氷蓄熱システム）
の設計に取り組みたい方、
計画に参画したい方

受講者アンケートのコメント

- ♪現状取り巻く環境が体系的に説明され、
分かりやすかった。
- ♪「低温送風空調」を初めて耳にしたが、
分かりやすい説明があり理解できた。

令和5年度から氷蓄熱・設計応用コースと統合致しました。

令和4年度までに氷蓄熱・設計コースまたは氷蓄熱・設計応用コースを受講済みの方を対象に、特別価格で受講いただく事が可能です。詳細は下記表をご確認下さい。

【東京以外は隔年開催コースです】

開催日時	[東京]	令和5年 10月 26日(木) 開場 8:30 講義時間 9:00～17:55
	[大阪]	令和6年度開催予定
開催会場	[東京]	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 会議室 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 ヒューリック蛸殻町ビル6階 地下鉄半蔵門線 水天宮前駅より徒歩2分／地下鉄日比谷線・浅草線 人形町駅より徒歩7分
定員	[東京]	会場参加：15名程度、オンライン参加：50名程度 *先着順
教材		氷蓄熱式空調システム中級編テキスト(氷蓄熱ユニット編)、氷蓄熱式空調システムマニュアル(計画・設計編、低温送風空調システム編、現場築造型設計編)、設計例(事務所ビル(新設)の氷蓄熱システム、事務所ビル(リニューアル)の氷蓄熱システム) 他 *上記マニュアルは事前メールにて送付致します。講義は主に配布資料を使用します。
参加費		賛助会員16,000円 一般24,000円(消費税込) ※令和4年度までに氷蓄熱・設計コースまたは氷蓄熱・設計応用コースを受講済みの方 [特別価格] 賛助会員5,000円、一般7,500円(消費税込)
締切日		[東京]会場:令和5年 10月19日(木) オンライン:令和5年 10月12日(木) ※銀行振込の締切日も同日です。また締切日を過ぎても空きがあれば、お受け致しますので事務局にお問合せ下さい。

■講義内容（プログラム）：

時 間	内 容	講 師
9:00～ 9:10(10分)	主催者挨拶	
9:10～10:10(60分)	氷蓄熱式空調システム概論	愛知工業大学 工学部 建築学科 教授 河路 友也
10:10～10:20(10分)	休 憩	
10:20～11:20(60分)	氷蓄熱式空調システム[ユニット型]の計画・設計 年間エネルギー消費量・成績係数の算出法	(株)日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ダイレクター 三由 賢
11:20～11:25(5分)	休 憩	
11:25～12:20(55分)	(前講義内容の続きとなります)	同上
12:20～13:20(60分)	昼 休 み	
13:20～14:30(70分)	氷蓄熱式空調システム[現場築造型]の計画・設計	(株)蒼設備設計 設備設計部 次長 奈良岡 臣剛
14:30～14:35(5分)	休 憩	
14:35～15:45(70分)	(前講義内容の続きとなります)	同上
15:45～15:55(10分)	休 憩	
15:55～16:55(60分)	低温送風空調システムの計画・設計	(株)蒼設備設計 設備設計部 次長 松本 義明
16:55～17:00(5分)	休 憩	
17:00～17:55(55分)	(前講義内容の続きとなります)	同上

・講師・講義内容・教材は一部予定を含みます。教材は常に更新しておりますので適宜変更する可能性があります。